



## 難病を分かち合う

### Contents

01P  
出張なんくるかふえ

02P  
パーキンソン・カフェ

03P  
食育処

### ともに生きる・くらす

無病息災、最後まで元気でいることが素晴らしいと言われますが、現実ではなかなか難しいものです。仮に病気になっても「闘病」はせずに「病気と向き合って生きる」という考え方も広がっています。現在、日本では90万人以上の方が難病と診断を受け、生活をされています。また、330の難病疾患が国から

の指定を受けており支援の対象になっています。病気を持ちながらのくらしにこそ、安心と安全が求められます。お互いに手を取り合い心配事や不安、嬉しかった事などを共有しながら、くらすことが大切だと思います。今回は、難病の方々と北九州市と協働によって開催されているカフェのご紹介です。



